

Stand UP!!!! NO.15

2017年10月30日

発行責任者 佐久間 晃史

編集責任者 情 宣 部

計画が厳しいのは職場の責任ではない!!
中間決算は過去最高益達成の様相!!

第2回交渉 ~収入動向~

中央本部は10月30日に『年末手当第2回交渉』を行いました。

上半期収入動向

- ・コンテナ車扱は対前年105.0%、対計画では100.4%。
- ・10月は対計画が若干下回っているが、中間決算は過去最高益となる。
- ・関連事業について、10月期改定計画で鉄道事業133億円、関連事業173億円の下方修正となった。理由は、茅ヶ崎のマンションが売れ残っているため計画を下げた。

組合から

- ・臨時列車などの施策に対して組合としても要員不足の中で協力してきた。「計画が厳しい」のは経営陣の責任であって職場の組合員の責任ではない!
- ・職場は与えられた業務を確実に遂行している。計画が厳しい事を理由に手当を抑制することは認められない!!

青年部員は100%以上の力で働いている!!

全員の力で満額取りにいこう!!